

# 北村ますみ縄文土器展

あたたか やわらか おおらかで ほがらか

## ～心惹かれる縄文土器～

2023年6月1日(木)～8月31日(木)

【ギャラリートーク】

6月4日(日)午後1時30分～

終了後にコカリナ演奏&茶話会

私も土器をつくりたい  
ひとつ出来上がると  
次につくる土器を探すのも楽しく  
「心惹かれる」土器をつくる

野炉焼きをしたときの  
大地の奥とつながった感覚  
土器の内側を磨いたときの  
土に包まれた安らぎ  
やっといろいろんなことが  
ぽつりぽつりとわかりかけたところです

柔らかく動きのあるものに惹かれる  
あたたかい やわらかい  
おおらかで ほがらか  
外に向かって  
エネルギーを  
発している  
包み込まれるような  
感じ

生きていることに感謝し  
自然の命を  
いただくことに感謝し  
命をはぐくみ  
母なる大地に祈る

そんな縄文土器がすき  
そんな縄文土器を  
つくりたい

(北村ますみ)



### 【北村ますみプロフィール】

広島県福山市在住  
岡山大学教育学部特美卒業  
2019年3月まで中学校教員を勤める  
「縄文スパイラルアーツ展」2020年参加  
「長縄手縄文土器再現プロジェクト」  
2022年参加

福山市在住の北村ますみは、6年前中学校の美術教師であった頃「生徒に 縄文の美にふれさせたい」と猪風来美術館にやってきた。縄文美に魅了された彼女は「縄文土器ってまさに現代アートだ！」と言いながら土器づくりにのめり込み 縄文の心技を深め約60点の縄文作品を創った。そして縄文粘土に親しみながら造形する手技はみるみる上達し、ついに念願だった火焰土器を自らの手でつくる技量を得るに至る。長縄手遺跡出土の六つ突起のある土器2点を復元制作して中国地方を代表する縄文土器再現制作に挑戦した実績もある。今回の初個展を契機に大地・大自然に共振する縄文の心を極め、縄文野焼き技法を習得し「縄文人の手」を獲得して、独創的な縄文アーティストとしての更なる成長を期待したい。(猪風来)

### 猪風来美術館

新見市法曾陶芸館  
〒719-2552  
岡山県新見市法曾609  
TEL/FAX 0867-75-2444  
<http://www.ifurai.jp/>

日本唯一の現代縄文美術館。  
縄文造形家・猪風来と村上原野  
の縄文野焼き作品など代表作を  
200点以上を常設展示。  
生命と魂のデザイン  
～縄文スパイラルアートを  
現在直下で展覧。

【開館時間】午前9:30～午後5:00  
【休館日】月曜日(祝日は開館し翌日休館)  
(冬期12月～2月は月・火曜日)  
【観覧料】一般400円/高校生200円  
【アクセス】新見ICから車で30分  
JR方谷駅からタクシーで約10分



